

市民の大きな架け橋

この度、立候補しました。「大橋やすはる」です。

地域の皆さんの思いを行政に届け、安心して安全な地域づくりのため一生懸命にがむしらに頑張ります。
「理想を掲げ実現できるのがプロの政治家」皆様方のご支援を心からお願い申し上げます。

プロフィール

昭和42年3月17日生（58歳）八日市南中学校卒業
現在、五ヶ荘地区まちづくり協議会安心安全事業部会長
五ヶ荘地区人権のまちづくり協議会副会長
五ヶ荘中学校体育文化後援会会長
東近江市消防団員、東近江市商工会理事
赤十字奉仕団員、健康倶楽部こかしゅ運営委員
五ヶ荘小学校「コミュニティスクール」委員
NPO法人きまぐらみ保存会顧問
（社）東近江市サッカー協会理事

活力のあるまちづくり

安心・安全のまちづくり

健康・福祉・地域医療の充実

安心してまちを産み育てる環境整備

☆幼児園・学童保育所の充実

☆高齢者の生きがい事業の展開

☆障がい者の生活支援

☆介護保険制度の充実

☆防災・減災活動の推進

☆河川の護岸、水防活動の推進

☆通学路の整備

☆災害対策

☆まちづくり協議会の支援

☆農林業の支援強化

☆企業誘致の推進

☆国道8号渋滞対策

☆近江鉄道通学定期の拡充、ちよここタクシーの利便性の向上

☆文化都市の推進

大橋やすはる

58歳

希望ゆたかな東近江市へ！

よしさが豊

公明党公認
よしさが豊
ゆたか

よしさが豊の新たな6つの挑戦

1 安全・安心の災害に強いまちづくり

2 高齢者にやさしいまちづくり

3 ヤングケアラー相談・支援窓口の設置

4 おくやみ相談窓口の設置

5 JR 能登川駅東口周辺の整備推進

6 伊庭内湖・能登川水車とカヌーランドの整備

主な実績

●県下初、軟骨伝導イヤホンを市役所本館担当窓口を設置

●本市の学校図書館への新聞設備の充実

●本庁舎多目的トイレにサンタリーボックスを設置

●市立能登川病院でキャッシュレス決済導入

●本市の改訂版防災マップにタイムラインを掲載

●認知症高齢者見守りQRシールの配布

皆さまのあたたかい真心からのご支援を賜り、2期8年間「希望ゆたかな東近江市」を目指し、市政に挑戦してまいりました。これからも現場第一主義で皆さまの「ご用聞き」として、お一人お一人の大切なお声を市政に届けさせて頂きます。皆さまの力強いご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

QRコード

郷土愛!! このまちの「今」と「未来」のために 一歩ずつ前進!

住み続けたいまちNo.1を目指して 誰もがいきいきと安心して暮らせるまちづくり

「食」による健康づくり

●未病の推進と健康で丈夫な身体づくり

●幼少期からの食育で、発達障害の改善を支援

●がんをはじめとする生活習慣病への予防・改善

●遺伝子組み換え、ゲノム編集食品の徹底検証

●有害添加物の摂取削減を推進し、安全な食品環境を整備

地域を支える産業の活性化

●地元産品のブランド力強化と、販売力の向上

●農業の地域連携強化による安定的な販路の開拓

●就農移住者の積極的な受入れと移住支援の強化

●創業支援と起業家育成の更なる強化

●障害者や支援が必要な人々への就労機会の創出

将来を担う子どもたちの教育支援

●学校給食の質を高め、オーガニック給食を導入

●郷土愛・国家観を育むアイデンティティ教育の充実

●地域とつながる教育で、共助と共感の心を育てる

●インクルーシブ教育を推進し、多様性を尊重する社会づくり

●国際（インターナショナル）感覚を身につける教育の推進

地域資源を活かした持続可能なまちづくり

●百済寺を中心とした奥深い歴史・伝統文化の磨き上げ

●森川川湖の自然資源を活かした体験型観光の推進

●資源循環型地域づくりの更なる推進

●小水力など地域資源を活かす自立型エネルギーの検証

●安全・快適な暮らしを支えるインフラ整備の推進

山本なおひこ

58歳

地域の基幹産業「農業」を強く、子どもを真ん中に、文化でにぎわいを

子育ても、農業も、地域も。東近江市をアップデート!!

子育て・教育をアップデート!!

安心して育て、学べるまちへ

■遊びや体験を通じて、非認知スキル（やり抜く力・協調性・自己肯定感）を育む

■幼児教育の充実を推進し、義務教育へつなげる

■「入れない不安や不本意をなくし、学習・保育の特機ゼロへ

■保育士・指導員の処遇を見直し、「辞めない」続けられる職場づくりを推進

■放課後や休日の第3の居場所を支援し、安心して過ごせる環境を整備

地域農業・食をアップデート!!

農と食を未来につなぐ

■若者や女性の就農を支援し、次世代が挑戦できる農業環境を整備

■子どもたちが農業や食の大切さを学ぶ「農業」を地域ぐるみで推進

■老朽化した用水路や施設を計画的に改修し、営農の安心を確保

■地元農産物の付加価値を高め、安定した生産基盤を確立

福祉・地域をアップデート!!

誰もが安心して暮らせるまちへ

■老朽化した道路や橋、危険な通学路・生活道路を計画的に整備し、安全安心な暮らしを守る

■通学・通学・買い物・通院を支える地域交通を充実

■福祉・介護・子育ての現場で働く人が、安心して続けられる職場環境を整備

■コミュニティセンターを活用し、平時からのつながりが災害時の安心に

文化芸術の力でまちをアップデート!!

文化と誇りでまちを元気に

■びわこジャズ東近江など地域文化イベントを市民・若者とともにに継承・発展、まちに賑わいと活力を

■学生や若者が地域で学び・挑戦できる機会を広げ、まちの原動力に

■学校や公共施設を、表現や交流の「広場」として気軽に使える場へ

■若手アーティストや地域の芸術家の発信・創造活動を支援し、まちの魅力に

森鉄兵

46歳

西沢よしお『4つの世代のための提案』

プロフィール

西沢 よしお

職 業 会社役員（株）安土建築工務
東近江市議会議員

学 歴 県立彦根東高校卒業（野球部OB）
東京デザイン専門学校建築士科修了

資格等 1級建築士 ほか

その他役職（令和7年9月現在）
保護司
蒲生地区青少年育成会議員
東近江圏域働き暮らし応援センター企業応援団
日野ライオンズクラブ会員
日本赤十字奉仕団員 ほか

主な活動経歴
長峰東2区 区長
蒲生西小学校PTA会長
ポリテクカレッジ滋賀 非常勤講師
県湖国まるごとエコミュージアム構想会議委員
ドイツ・フライブルクで環境セミナー受講
（翌年渡独・子どもをシュタイナー学校に転入
1年経む）
中小企業家同友会理事
同 地球環境委員会会長
東近江市議会議員 2期 ほか

1. 子どもたちに（教育環境）
豊富な実体験で生きる力を育む教育を！
ゆたかな自然環境を活かした体験型学習
多様な産業の職場見学やインターンシップ
成長のステージに合った教育方法の研究と実践
子どもが担う家庭・社会での役割の自覚と実践

2. 子育て世代のみなさんに（育児環境）
未来社会を担える 子どもたちを育てる！
全力で子育てできるしくみづくり
育児期間の多様な労働形態の創出
きめ細かな子育て支援メニュー

3.働きざかり世代のみなさんに（就労環境）
人生を豊かにする 仕事の在り方を！
自己特性と最適就業のマッチング
起業支援・新産業創業支援の充実
多様な産業（1～6次）・就労形態の選択
産学官連携の促進

4. 熟年世代のみなさんに（医療・福祉環境）
健康寿命を延ばして生涯現役人生を！
予防医学・予防介護の普及
多様な働き方・社会参加事業の創出
尊厳尊重の終末ケア

西沢よしお

無所属

昭和33年11月27日生まれ 66歳

東近江市に生まれてよかった！
ズーと東近江市に生活し続けたい！

46年間の教職生活の視点にたって
教育と環境、地域と福祉のさらなる充実と市民のみなさまお一人お一人の思いや願いの視点にたって
市内全域のバランスと公平な市政をめざして

教育

●少子化に対する子育て支援の充実（物心両面での補助等）

●学童保育・幼児教育、義務教育への手厚い支援の充実（物心両面での補助等）

●いじめや不登校、子ども居場所づくり、支援学級への継続的な手厚い物心両面での支援の充実

環境

●次世代への恒久的な自然環境保全と美化の継承への手厚い支援の充実

●次世代への恒久的な防災体制の堅固な確立と継承への手厚い支援の充実（自治会間の連携の強化）

●次世代への恒久的な自然災害に対する市内全域の堅固な連携・一体感の確立と継承

●次世代への安全で安心な東近江全域の交通網の整備充実（特に愛知川兩岸の道路整備）

地域

●伝統と文化の次世代への丁寧な堅固な継承と手厚い支援の充実

●生活に根ざした道路・河川・用水路・歩道など細やかな整備充実と手厚い支援の充実（補助金の拡充）

●市民のみなさまの生活や地域自治会活動への手厚い支援の充実

福祉

●超高齢社会に対応する一人ひとりへのきめ細かな地域福祉の充実と支援

●一人暮らしの方々への地域福祉の手厚い支援の充実（補助金の拡充）

●自治会内での深い連携・絆の強化と手厚い支援の充実（補助金の拡充）

profile

西沢やそじ
プロフィール

●1954年10月2日に湖東町小田町に生まれる
●県立八日市高等学校卒業 ●国立滋賀大学教育学部卒業 ●会計年度職員（R6.7）聖徳中学校・（R6）玉置中学校・（R5）能登川中学校（特別支援教育支援員）
●40数年間、市内7校の中学校教諭
●定年後は学童保育所、こどもの家などの指導員・支援員 ●元湖東中学校PTA会長

●東近江市教育委員会・多賀町教育委員会
●元少年野球保護者会長 ●元小田町町自治会副会長
●八幡神社大祭検討委員（R7）
●安楽寺檀越中絶代（R4-7）

令和7年10月19日
執 行

東近江市議会議員一般選挙

選挙公報

東 近 江 市
選 挙 管 理 委 員 会

変えよう、東近江

子育て支援の拡大

- 医療費の無償化 系統生世代までの医療費助成の拡大は達成。無償化に向け活動中!
- 通学定期券の負担軽減の拡大
- 子どもの経験の場の創出と維持
- 給食費の無償化

健康寿命の延伸

- グランドゴルフ場の整備拡大
- 移動手段の利便性向上
- フレイル予防の拡大と充実

公共交通の利便性向上

- 休日の学生バス創出
- 買物お帰りがきつ事業の制度拡充
- ちょこっとタクシーのエリア運行拡大

獣害に強いまちづくり

- 官民連携強化による獣害予防、対応の強化
- 特定外来生物に対する防護体制の強化
- 人に危害を加える可能性のある獣の情報発信の強化

なかむら広広 プロフィール

経 歴	【家族】
1978年 東近江市(旧八日市)市に生まれる 2021年 東近江市議会議員 初当選	妻、子(4人の子どものお父さん)母、フクロウ、犬、その他いろいろの動物 【資格】 狩猟免許 第一種動物取扱員
これまでの主な役職等	議員経歴
●市幼幼会 PTA副会長 ●八日市親友会 副会長 ●東近江市立船岡中学校 PTA副会長 ●滋賀県PTA連合協議会 理事 ●滋賀県鳥獣防衛員 等	●産業建設常任委員会 ●予算決算常任委員会 ●議会だより編集委員会 ●中部清排組合議会議員

仮称「森の文化博物館」新設反対!!



立憲民主公認・連合滋賀推薦
なかむら 和広
かずひろ 和広



笑顔が一番
まわりもうらやむ東近江市へ

日々行動!「小堀まさみ」だからできることがあります

教育 教育と子育て支援

- 高校生の通学費用を一律に半額補助(近江鉄道線・近江バスの定期代金)
- 猛暑や豪雪の中でも安全に登下校できるよう、スクールバスの拡充を推進

経済 地域資源を生かしたまちの発展

- 東近江市の誇る「お米・野菜・果樹」をはじめ、人・観光・文化を全力でPR
- 東近江ブランドを育て、稼ぐ行政を実現

文化 郷土芸能や文化を次世代に繋ぐ

- 会館、ホールの活用を促進する事により、世代を問わずに「エンターテインメント」の活動と育成を支援



無所属
無党派
小堀 まさみ
こほり まさみ

子どもたちを見守り、ご年配の方を敬う。東近江市の未来を担う【現役世代】を応援します。市民の幸福度も向上させます

プロフィール

53歳
旧八日市市東中野町生まれ
八日市南小学校、聖徳中学校、能登川高等学校 出身

◆1992年 吉本興業 所属
漫才師「シンクタンク」として芸能活動開始
第35回(2000年)「上方漫才大賞」新人賞受賞
第26回(1997年)「上方お笑い大賞」銀賞受賞
第26回(1996年)「NHK上方漫才コンテスト」最優秀賞受賞

【家 族】
妻、娘(社会人)、息子(大学生)
●2025年2月2日 東近江市議会議員補欠選挙にて当選



市民が主役だ!

毎日活動! 配信中!

小堀まさみ 公式ホームページ

小堀まさみ Instagram

魅力ある東近江市を!

1 地域の活性化

- 産業用地開発事業(蒲生大森町・鈴町 計45ha)の促進
- 小規模事業者の事業承継促進
- スマート農業の促進
- 地場産品のふるさと納税返礼品促進
- スポーツ振興の強化
- 地元で働ける雇用の充実(ウターン雇用の充実)

2 防災・減災の強化

- 自主防災組織育成支援
- IT技術を活用した防災対策の強化
- 消防団の充実

3 新生児から高齢者までの住みよい環境

- 介護施設と介護職員の充実
- 認知症になっても地域で暮らせるシステムづくり
- 健康寿命を延伸するための環境づくり
- 待機児童を減らす
- ガン対策推進
- 若い世代の負担軽減の推進

おくむら忠彦 プロフィール

- 1967年(昭和42年)3月3日 旧蒲生町に生まれる
- 蒲生町立工業 青年部部長在任期間 平成18年4月から平成20年3月(2年任期1期)
- 蒲生町立中学校 教諭(商業科)、京都経営経済専門学校(経営学科)卒業
- 消防団員 平成11年4月から平成28年3月
- 19歳から26歳まで警察、専攻で動物検疫官の修行
- 最終 東近江市消防団 24分団 分団長(在職17年)
- 26歳から49歳まで東近江カシや物産に従事
- 消防 消防団員 消防(消防) 花火師免許
- 49歳から57歳まで東近江カシや物産に従事
- 大型自動車二輪免許(趣味ツーリング) メンバー募集中
- 57歳から58歳まで運送業務



おくむら 忠彦
ただ ひこ

森の文化博物館 八日市駅東西連絡通路 を今急いで やるよりも くらし応援を!

たごう正の6つの約束

- 1 学校給食の無償化
- 2 小中学校 エアコン設置 体育館
- 3 高卒までの医療費完全無料化
- 4 補聴器購入補助を2万円→5万円
- 5 国保料や介護保険料の引き下げ
- 6 使いやすい公共交通に

不要不急の大型公共事業優先から市民のくらし優先の市政へ税金の使い道を変えれば実現できます!

節約も限界! 今すぐ消費税5% 日本共産党

市長にしろかり物申す!

物価高騰で市民の生活が大変なときに小椋市政は不要不急の大型公共事業を優先しています。「森の文化博物館」も「八日市駅東西連絡通路」もいったいどれだけ費用がかかるかを明らかにしていません。たごう正は市民のくらしや福祉に冷たい現市政を変え、市民のくらしを守るために「市長と正面から対決する議員」として全力で頑張ります。

プロフィール

- 1951年9月生まれ ● 桜川町在住
- 旧蒲生町議3期、東近江市議5期 ● 元桜川東自治会長
- 元福祉教育こども常任委員会、副委員長



日本共産党
たごう 正

地域力UP!! 地域の思いをカタチにします!! ワクワクした創造力とイキイキした行動力で新しい町づくり

新しい農業への挑戦で

- スマート農業の推進
- オガニック農業の推進
- 担い手や新規就農者の確保、安定した育成支援
- 地域集落営農への支援拡充
- 農業関係人口増への取り組み

子育て支援の充実で

- 保育士の確保、雇用環境整備
- こども居場所事業の拡充
- 学校教育で放課後まじり事業の推進
- 学童保育の環境改善と待機児童の解消
- 専門分野教育の推進

地域経済の再生で

- 新たな企業誘致、雇用の創出
- 若手起業家、事業者の育成、支援
- ロールモデル企業(地域課題解決型企業)の創出
- 地域間循環型経済の構築、地域でお金を回す仕組みづくり

福祉・介護サービスの充実で

- 元気なお年寄りの働く場の創出
- 地域包括ケアシステムの整備
- ヤングケアラーへの支援の充実
- 民生委員、児童委員の活動環境の整備

青山たかし プロフィール

- 昭和49年 3月9日生まれ 51歳 男性
- 東近江市小八木町出身 / 姉一人 妹一人 長男
- 家族 / 再婚・妻・子供3人
- 趣味 / 映画鑑賞、サッカー
- 好きな言葉 / 感謝(ありがとう)

地域の「代弁者」として市政に声を届けます!

新たな「まちづくり」で

- 歴史、文化、伝統の再発掘、磨き上げ、活用
- 若者のまちづくりへの参画推進、人材育成(地域未来会議の推進)
- 人口減少問題への取り組み
- 御河辺橋の架け替えと周辺道路整備の早期完成
- 国道307号バイパス、国道8号バイパス整備の早期着工
- 愛知川右岸道路整備計画の実現



あおやま
青山 たかし
昭和四十九年三月九日生(五十一歳)

農業大国・文化景観を活かすまちづくり 新快速停車駅を 農村も市街地も 次の中心地投資はココだ!!

農村集落(車なら駅まで)も市街地も、新快速停車駅の生活圏人口を守り、駅乗降が増えるよう、規制の緩和や改革を求めます。その中に、大中など農業大国や歴史文化景観地があり、それが強みに活かれます。

実績 農業基盤整備(土地改良)の農家(農地所有者)負担金軽減を、以前の能登川地区に引き、今年、大中の湖地区・小中之湖地区の約束もしていたべきでした。

市が国の基準による高額補助を約束した際の映像です。(今年3月議会の私の質問)
農家負担軽減総額(推定) 大中地区:大幹線で約1億円
小中地区:排水機場で約2億円(防災減災事業)
(能登川全地区:0.72億円+0.33億円 今年中に全額を能登川土地改良区へ)

実績 愛知川の氾濫(堤防決壊)を防ぐための対策が進んでいます。人命も奪った平成の大水害から30年超。危機感を忘れないで!

大雨が予測される場合、永源寺ダムの事前放流、特に、台風15号からはゲート下まで放流して、愛知川の氾濫に備えます。愛知川の再渡瀬や新放流トンネルも計画中です。

実績 伊庭内湖含む大同川水系の水草・水質・水温対策

大同川は、大中、小中、能登川地区農地1400ha超の大切な水源です。渡瀬と水草除去で内湖はキレイになりました。更に県知事が、今後の継続除去と、その上流の水草除去も約束されました。その答弁映像です。(先日9月議会の私の質問)

- 一級河川愛知川の再渡瀬及び防災対策
- 永源寺ダムの大雨予報時事前放流量の拡大
- JAの協同・土地改良の整備を下支え
- JRA周辺の整備・改良と機能拡充
- 通学の安全のための自歩道整備
- 伊庭内湖・大同川の農業用水対策



無所属
田中 たけひろ

この選挙公報の内容は、東近江市ホームページから音声で聞くことができます。



東近江市選挙管理委員会

どんなことにも全力疾走! 有田応援隊と共に要望を市政に届けよう

安心・安定して暮らせる地域づくり!

① 医療・福祉体制の充実

家庭医の招致

② 安全・防災・防犯に強い住環境

自然災害への備えと
ハザードMAPの危険個所の対策

③ 社会的弱者の救済

買い物困難者の救済

④ 子育てがしやすい地域づくり

待機児童の予防に向けた対応

⑤ まちづくり

心豊かに人と人の
つながりを大切に
できるまちづくり

Profile プロフィール

- 1960年10月20日 鳥取県鳥取市に生まれる
- 1979年3月 鳥取県立鳥取工業高校卒業
- 1979年3月 ダイハツ工業株式会社入社在職中
- 長崎居住40年

Career 経歴

- 《自治会》
● 2018年 長崎自治会西自治会長(元)
- 2019年 長崎自治会連合会連合会計(元)
- 2019年~長崎自治会西設置環境部部長
- 2020年~長崎自治会連合会まちづくり実行委員長
- 2020年~蒲生あかね福祉の会 役員
おたがいさん蒲生アライCO(現代表)



ありよし
有田 たかし

令和7年10月19日
執 行

東近江市議会議員一般選挙 選挙公報

東 近 江 市
選 挙 管 理 委 員 会

トコトン現場主義

見て、聞いて、動く。現場で動く政治を



村林
としや
無所属

1 子育て作戦

PTA経験を生かし子育て支援を強化
学校・教育の相談体制を市と連携して整備

2 若者支援作戦

スポーツを通じた就職支援で未来を応援
起業支援を拡大し勉強会・融資・設備支援を実施

3 高齢者福祉作戦

無料送迎バスで安心して施設へ通える環境整備
移動スーパーや美容室と連携し暮らしやすさ実現

4 空き家利活用作戦

空き家率17%超を活用し経済循環と雇用創出
カフェや子育て施設など多用途で利活用推進

『市民の声を、議会へ!!今こそ代弁者政治をっ』

プロフィール／経歴

・東近江市能登川出身昭和39年1月4日生まれ
・家族は妻、子4人、トイプードル2匹
・幼稚園、小学校、中学校、東近江市PTA連絡協議会 会長・民生委員・年金委員を務める
・青少年育成のため空手心塾の最高顧問、地元少年 野球チームとしてボランティア活動

村林としや

公式ホームページ



今までの実績

・東近江市内小中学校にAED設置を教育長に要請し、翌年全校にAED設置
・PTA活動中に5年間毎朝あいさつ運動
・あいさつ運動の功績が称えられ、当時の浜西小学校長より感謝状授与
・毎年クリスマスは、子どもたちにサンタさんとしてプレゼント配布
・空手塾、地元少年野球チームのボランティア活動

子育ての経験と介護の専門家の視点を活かし
誰もが暮らしやすいまちをつくります！

①子育て世代の応援

- ✓体育館にエアコン必須！
- ✓学校給食無償化はどうなってるの？
- ✓全ての子どもたちに居場所と教育の機会を保障できる東近江市に
- ✓学童・保育園足りてません！

③市政をもっと身近に

- ✓市政について知り 要望を伝えられる地域の場作り
- ✓市政を市民に“見える化” 積極的なSNS発信をします

②福祉の充実

- ✓介護認定結果出るの遅すぎ問題を早急に解決
- ✓人生の終末期は自宅？施設？病院で？ 最期まで自分らしく生きられる東近江市へ
- ✓免許を返納しても安心？もっと使いやすい公共交通機関へ

④女性の活躍を応援

- ✓女性議員を増やすことは 地域の未来を豊かにすること
- ✓子育てや介護、頑張る女性の声を もっと市政に届けます



松本
よしみ

皆さんの声を聴きます！
行政と市民の繋ぎ手として
まちづくりを進めます！！

【松本よしみプロフィール】
1973年生まれ滋賀県彦根市出身
滋賀県立河瀬高等学校卒業
岐阜大学教育学部美術工芸学科卒業
高齢者福祉の仕事に20年以上従事
現在は居宅介護支援事業所で
ケアマネージャーとして
日々現場の声を聞いています

0歳から100歳まで
つながりで支える
東近江市へ

共に栄える誇りある郷土づくり

教育問題

誇りある日本人に！

子どもたちは東近江の「宝」
教育と子育て支援の充実した
東近江市を目指します

東近江はひとつ
道路整備！

- JR能登川駅東口の整備と接続道路の早期実現
- 国道8号の渋滞緩和

災害から
東近江を守る！

- 琵琶湖、愛知川、大同川などの水害対策
- 人命を守る防災対策の推進

食の安全の確立！

- 農業の担い手確保、スマート農業の推進
- 各集落の農業問題の早期解決



にしぎ
あきら
61歳



何を言ったかではなく、
なにをやったか！

西崎 彰 プロフィール

昭和39年3月 東近江市（旧能登川町）にて出生
昭和51年3月 能登川南小学校 卒業
昭和54年3月 能登川中学校 卒業
昭和62年3月 大阪学院大学法学部 卒業
平成18年 能登川東小学校 PTA会長
平成25年 東近江市議会議員 初当選
平成29年 東近江市議会議員 2期目当選
令和 元 議会運営委員会委員長 東近江市民クラブ会派長
令和 元 第16代 東近江市議会議員
令和 6 第21代 東近江市議会議員

女性の声を市政へ！～みんなが参加できる市政に～

東近江の魅力の構築と発信！

都市経営戦略化と的確化で東近江の魅力の構築と発信！
まちづくり・都市景観で東近江市が潤い
皆様の暮らしがより良くなるように推進してまいります！

子育て支援

東近江市は転入・転出される方が多いのが特徴です。
誰もが安心して子育てできる環境をつくります。
就職→結婚→子育てしやすい働く環境をつくります！

高齢者支援

高齢者の方が気軽に集まって趣味等をおしゃべり
できる居場所づくり。

公共サービスの充実

住民サービス・福祉サービス等公共サービスを
維持向上してまいります。



Profile

1980年7月生まれ
家族：夫と子ども2人
趣味：ドライブ・日本遺産めぐり
好きな言葉：【一期一会】
学歴
1993年3月 京都市立池田東小学校 卒業
1996年3月 京都市立東陵中学校 卒業
1999年3月 京都西山高等学校 卒業
職歴
1999年4月 (株)ニッショーストアー事業部
2004年8月 (株)センチュリー&カンパニー
2007年3月 (株)アドミック
2022年4月 放送大学教養学部選科履修生
2024年4月 (株)グリーンズ



西川
きより
立憲民主党公認／連合滋賀推薦

市民の声が政治を動かします。山中かずしは、みなさんの声を議会に届け、願いを実現するためにがんばってきました。コストコ開店にともない「渋滞が心配」との声にこたえ、行政やコストコに何度もかけあい、対策がとられました。「高い国保料・介護保険料の引き下げ」と一貫して力を注ぎました。物価高騰でくらしが大変なときだからこそ、不要不急の大型公共事業優先から、市民のくらし優先の政治に！これからも全力でがんばります！

森の文化博物館
八日市駅東西連絡通路

を今急いで
やるよりも

くらし応援を！

—— 山中かずしの6つの約束 ——

- 1 学校給食の無償化
- 2 小中学校 体育館 エアコン設置
- 3 高卒までの医療費完全無料化
- 4 補聴器購入補助を2万円→5万円
- 5 国保料や介護保険料の引き下げ
- 6 使いやすい公共交通に

不要不急の大型公共事業優先から市民のくらし優先の市政へ
税金の使い道を変えれば実現できます！

節約も限界！今すぐ消費税5% 日本共産党



山中
かずし
日本共産党

（新人）あなたの声をカタチにします。

山下 あつし

山下あつしの新たな挑戦

持続可能な社会・
一人も取り残さない社会
の実現のために取り組みます

■安全・安心なまちへ（災害に強いまちづくり）

- 2009年より「沖野防災会」メンバーとして活動
沖野防災会会長として取り組んできた実績を活かして取り組みます

■地域福祉の充実

- 共に見守り、支え合う仕組み作りに取り組みます

■あなたの声をカタチに

- 若者や子育て世代が安心して暮らせるまちへ
- お年寄りや障がいをお持ちの方が安心して暮らせるまちへ

公明党市議会の主な実績

- 帯状疱疹ワクチン接種費用の助成を推進
- 液体ミルクを災害用備蓄品へと推進
- フリースクール利用児童生徒支援補助金制度の推進
- アビダンスケアに対する助成制度の推進（医療用等ウィッグ・乳房補整具の助成）
- 東近江市指定のごみ袋に持ち手を付ける改良を推進

ごあいさつ

私は多くの歴史的遺産を有し、自然豊かな東近江市が大好きです。皆さまが、東近江市をもっと好きになり、さらに住みよいまちへ。若者や子育て世代の方をはじめ、お年寄りや障がいをお持ちの方など皆が安心して住めるまちへ。活気にあふれ、地域で手を取り合える温もりのあるまちへ。皆さまの声をカタチにできるよう、全力で取り組んでまいります。温かいご支持・ご支援賜りますよう、よろしく願いいたします。



山下
あつし
公明党公認
やました 敦司

無料送迎タクシーを運行します。
（自宅⇔投票所）

投票日当日は、自宅から投票所までの往復をタクシー（車いす対応可）により無料で送迎します。申込方法など詳しくは、投票所入場整理券に同封しているチラシをご確認ください。



地域の未来に全力!!

市民の声を市政へ！

若さ × 行動力 × 斬新な発想

東近江生まれ、東近江育ち。湖東第三小学校

行政、民間の経験を活かし、ふるさと東近江に恩返しを

小田町
自治会
推薦

42歳 さわい 寛明 が動きます！

プロフィール

WEB
◆昭和58年7月20日生まれ 42歳 亥年
◆家族— 妻、長男(3)、長女(中1)、次女(小5)
◆趣味— DIY、旅行、スキー、愛犬との散歩
昭和58年 愛知郡湖東町小田町に生まれる
平成 8年 湖東第三小学校卒業
平成11年 湖東中学校卒業
平成16年 国立員岡工業高等専門学校卒業
平成20年 東近江市役所 入部
令和 7年 東近江市議会議員（一期目）
令和元 湖東第三小学校 PTA会長
令和 3年 小田町町民会 副組合長
令和 7年 東近江市商工会青年部 入部
総務常任委員会 委員
八日市市引リフ組 議員

子育て世帯を応援

保育士と学童指導員の確保と待遇向上

安心・安全のまちづくり

防犯カメラの設置支援策の拡充
大雨災害に備え、適切な河川維持を推進

道路ネットワークの整備

国道8号と愛知川右岸道路の早期着手

農業の継続と新規就農者への支援

集落営農法人の経営持続策の拡充

健康寿命を伸ばす取り組み

60歳以上の方を対象にした健康維持・増進に取り組む教室を拡充

5つの
政策
推進します！



さわい
寛明
ひろあき
昭和五十八年七月二十日生（四十二歳）

令和7年10月19日
執 行

東近江市議会議員一般選挙 選挙公報

東 近 江 市
選 挙 管 理 委 員 会



徹底的に、聴く！！

市議会3期10年、県議選チャレンジ、政治から離れた2年。すべての経験を東近江づくりに活かします！



SNS まとめ

✓ **定数削減で求められる資質向上**
議員定数が減ったからといって議会の仕事が減るわけではありません。期数や会派にとわられることなく、研鑽しあえる議会運営に取り組みます。

✓ **JR能登川駅を起点とした人口増加策**
人口の自然減を補うためには社会増（転入やリターン）が必須条件。地の利を活かしてJR能登川駅を起点とした居住環境の整備に取り組みます。

✓ **健康寿命ナンバールンを目指す**
健康に年を重ねることは医療費や福祉費の財政削減につながります。やりがい・生きがいを持って生活を営める東近江市をめざします。

✓ **子育て世代に選ばれるまちに**
この10年で出生数が300人以上減少しています。出産に関する施策強化や子育て環境、教育環境の充実、若者の就労支援に取り組みます。

✓ **徹底的に市民の声を聴く**
市民の声を市政に届けるのが議員の仕事。市内を走り回るだけでなく、「なんでも聴く会」を開催し、政治を身近に感じてもらえる機会を作ります。



無所属
とじま
戸嶋
コージ
48歳

国が頼りないから地域をしっかりと！ 若年層の意見を取り入れ、若者参加の市政へ！

1 地域の環境・景観対策

- ・ごみ問題の改善、防犯カメラの設置推進により、市内美化と治安強化を提案。
- ・市街地のバリアフリー化、自転車専用レーンの創設を提案。
- ・八日市地区の商業施設の増加、人口増加に対応した、道路整備の早期実現、渋滞や歩行者危険緩和に向け、県、国への働きかけを提案。

2 外国人の生活マナー対策

- ・外国人向けに翻訳した、生活マナーやゴミ出しルール・カレンダーを作成し、配布、日本の生活ルールを馴染ませる事を提案。
- ・外国人労働者受け入れ中の中小企業へ、従業員の生活教育を強化することにより、日本の生活ルールを馴染ませる事を推進し、成果に応じ、中小企業への支援ポイント制度の新設を提案。
- ・外国人在留資格・就業可能職種を行政職員、受入企業担当者とともに学ぶ会の創設を提案。

3 東近江市へ若年層の移住促進への対策

- ・市独自の生活応援制度（年一回、三方よし商品券の無料配布）の提案。
- ・東近江市で国道8号線の隣接エリア（五箇荘地区）の活性化、開発を提案。
- ・住宅取得、子育て支援金のさらなる拡充を提案。
- ・東近江市の魅力・支援制度をSNS発信を提案。
- ・自治体自らが、財政の詳細を開示、発信することを提案。

プロフィール

- 石川県生まれ 48歳、2019年～東近江市に移住。
- 人材サービス関連会社の非正規職→人事管理職を経て、2023年、自身の理想となる同種会社を設立、現代表取締役。
- モットー、上の立場に立っても、全員公平、誰よりも働きます。

近江ひろし 検索



おうみ
近江
ひろし
48歳
無所属

市木とあるのお約束 自民党公認 4期16年の実績 “結果を出します！”

いちきのやるがいっぱい

第14代・17代東近江市議会議員
議会No1の政策能力と国とのパイプ

成長と安心をお届けします
地域密着・市民優先の行政

住まい・生活	保健・医療	道路・交通	農林水産
地域福祉	子ども・子育て	商工観光	歴史・文化
安全・防災	教育・育成		

いちきのやるがいっぱい



いちき
市木とある
昭和三十四年十二月一日生まれ（六五歳）

1 「地に生きる」を貫きます

「地に生きる」は、市議員を選挙するとき先輩からはなむけとして頂いた言葉で、常に大切にしています。さまざまな地域の活動に参加することで、多くの皆さんの意見を聴き、課題や問題意識を共有していきたいと思っています。

2 「まちづくり」から「まち育て」へ

道路をつくる、バスを走らせるなどは、行政が行うべき「まちづくり」です。できたものをより便利に使う、安全に使用する、有効に活用するなどは、地域住民の取り組み次第です。自分たちでできることも考えていく、そんな「まち育て」の文化を芽生えさせていきたいと思っています。

3 横断歩道は歩行者優先を当たり前

信号機のない横断歩道は歩行者優先です。ドライバーは停止義務があります。こんな当たり前のことが守られていません。当たり前のことを当たり前に行き止める。思いやり運転をみんなで実践すれば、悲惨な交通事故はなくなっていきます。

4 森・里（農）・川

愛知川の清流を取り戻したい。そのためには山の再生なくしてはありえません。里（自治会）が抱えるさまざまな課題にどう向き合っていくのか、10年先、だれが（組織も含めて）中山間地域の農業を担っていくのか、これらに強い関心と問題意識を持って活動していきたいと思っています。

5 歴史と文化、地域資源に磨きを

東近江市の魅力は多様性です。地域ごとにさまざまな個性があり、それぞれの個性が集合して東近江市を形づくっているといえます。歴史や文化はお金では買えません。地域の良さを多くの人に伝えていきたいと思っています。

6 住み慣れた地域で、いつまでも

「住み慣れた地域でいつまでも暮らしたい」誰もが願うことです。隣近所の方々と「おたがいさま」と言い合える関係をいつまでも残していきたいと願っています。介護や助け合い、子育ても子どもたちの見守りも地域の大切な役割だと思っています。

- 昭和36年生まれ 滋賀県立八幡高等学校卒業
- 昭和55年、永源寺町役場に奉職。平成29年、都市整備部都市計画担当管理監
- 平成29年10月、東近江市議会議員初当選（現在2期目）
- 副議長、監査委員、予算決算常任委員会委員長、議会だより編集委員会委員長などを歴任

西村和恭
プロフィール



無所属
西村
かずやす

夢ふくらむ安田元氣な どげん 東近江を！

プロフィール
<生まれ> 昭和36年生まれ 東近江市稲巻町出身
<学歴> 漢生東小学校、朝陽中学校、八幡工業高校卒業
<職歴> 平成25年7月 京セラ撤退社
平成25年11月 東近江市議会議員（初当選）
平成29年11月 東近江市議会議員（二期目）
令和3年11月 東近江市議会議員（三期目）
産業建設常任委員
河川整備推進特別委員
東近江行政組合議員
日野川流域土地改良区理事
<地域活動> 日本陸上競技連盟公認審判員（追賓職）
東近江市上陸競技協会理事
東近江市陸上競技協会理事
衛生地区まちづくり運営委員
衛生コミュニティセンター運営委員
衛生赤十字奉仕団男性部役員
ふたばこども園理事

1 「人」の健康
誰もが健康で、いきいきと暮らすまち
・いつでも医療が受けられるまち
・健康を大切にすまち

2 「生活」の健康
一人ひとりが輝き、大切にされるまち
・子育てを応援するまち
・安定した暮らしを続けられるまち
・平和、人権を尊重するまち

3 「地域」の健康
安全・安心で
支え合いのところが、つながるまち
・住みやすさを感じるまち
・災害を最小限に抑えるまち
・地域の支え合いを育むまち

4 「環境」の健康
人にやさしい環境を保全し、
自然と共生するまち
・快適な生活環境を育むまち
・自然を守り、育むまち
・環境負荷軽減と人材を活かすまち

5 「経済」の健康
魅力と活力にあふれ、にぎわいを生むまち
・東近江ブランドを発信するまち
・産業の活力を生み、伸ばすまち
・地域資源と人材を活かすまち

6 「教育・文化」の健康
ともに学びあい、人と文化を育むまち
・文化芸術を創り、育むまち
・生涯学習が地域に活かされるまち
・スポーツで人を創り、育むまち



やすだ
安田
どげん
無所属 昭和三十六年生まれ（六十四歳）

東近江市の魅力にみがきをかける

1. 中心市街地活性化

- 暮らしたい、訪れたい、商いしたいまちの創造
- 暮らしたい・暮らし続けたいと思える良好な住環境の形成
- 魅力あるエリアの形成による日常的にぎわいの創出
- 誰もが訪れたいと思える魅力的な商業地の持続と発展

2. 東近江市の今後を見据えて

- 日本人の常識、モラルは世界一。あたりまえの日本人の常識で暮らす東近江市。50年後も、100年後も。
- 九州音頭や大岡まつり、地域の神社のまつり、戦争遺跡

3. 東近江市における自然環境問題

- 人が適切に関わることで保ってきた多様で豊かな東近江の自然。ひとつひとつ自分の目で見て問題を洗い出し、しっかりと対応していきます。
- 獣害対応、落葉広葉樹と針葉樹のバランス

プロフィール

- 昭和44年 東近江市東神野1丁目生まれ
- 昭和50年 八日市市立野島幼稚園卒業
- 昭和56年 八日市市立御園小学校卒業
- 昭和59年 八日市市立玉置中学校卒業
- 昭和62年 滋賀県立愛知高等学校卒業
- 平成9年 祖父の代からお世話になっている沖野、ひいては八日市の地に恩返しが出来ないものかと「おぼけのボランティアスタッフ募集中 by ほなひ会」に応募し、たくさんの方々が、まちづくりに興味を持つ。
- 平成19年 「刀が来るぞ大作戦」を立案、企画、制作実行する。
- 平成21年 東近江青年会議所卒業
- 平成29年 東近江市議会議員
- 平成31年 八日市商工会議所青年部卒業
- 令和3年 東近江市議会議員（二期目）

まずは、国防・安全保障。
全てはそれから。

趣味・特技等

美術全般、釣り、自然観察、クラシックカー、射撃など

座右の銘

馬には乗って、人には添って

八日市の人々が背負うべきもの
何を残し伝え
何を夢見るのか



鈴木
のりひこ
昭和四十四年十月二十八日生まれ（五十六歳）

東近江市議会議員一般選挙 投票日 10月19日（日）